

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	狂犬病予防に関する事業		整理番号	1311-001		
第2次 総合計画体系	政策目標	4 安全・安心なまち	担当部署	環境課		
	分野別施策	1 環境保全の総合的推進	所属長	籠島 孝宏		
	主な施策	3 住民主体の環境保全活動の推進	電話番号	79-5340		
根拠法令等	狂犬病予防法					
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	町内に在住する犬の飼育者	対象者	約1,000人
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	【狂犬病の予防】 具体的には、未登録犬の飼育及び未注射状況の改善・予防。 野犬・迷い犬の捕獲・保護等を行い、狂犬病発生等の予防。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	○登録(犬の生涯に1度) 登録の届出申請→登録手数料納付(1頭につき3,000円)→鑑札(登録番号記載)・ステッカー(玄関等に貼付)交付。 ○狂犬病予防注射(毎年1回) 集合注射・動物病院での注射→狂犬病予防注射済票交付手数料納付→狂犬病予防注射済票交付。 町が実施する集合注射の場合、1頭につき狂犬病予防注射料2,750円と済票交付手数料550円を納付。 動物病院については県外の場合、注射済証明書と済票交付手数料550円と引き換えに環境課で狂犬病予防注射済票を交付する。(県内の動物病院についてはその手続きの必要なし) ※疾病・高齢犬等、接種のリスクが高い犬については接種辞退可とする。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	三加茂地区67箇所、三好地区54箇所それぞれ8日間かけて集合注射を実施した。令和3年度接種率(集合注射以外含)は町全体で66.02%、令和4年度接種率(同)は62.71%だった。 また、狂犬病予防及び住民の安全確保の観点から、野良・迷い犬の捕獲、保護も実施。令和4年度実績、町内全体で15頭捕獲、保護。うち7頭は飼い主判明、返却。		
特記事項	登録料・注射済票手数料より、徳島県獣医師会へ負担金有り。		

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	743,966	うち繰越分↓ 0	715,269	うち繰越分↓ 0	720,000	うち繰越分↓ 0
財源内訳	国庫支出金(a)					
	県支出金(b)	70,600		74,900		70,000
	地方債(c)					
	その他(d)	687,500		552,050		600,000
	うち受益者負担	687,500		552,050		600,000
一般財源(e)	-14,134		88,319		50,000	
特定財源の名称・金額	狂犬病予防対策等連携強化推進費交付金(県) 57,000円 犬の飼育者表示標識関係移譲事務交付金(県) 17,900円 犬の登録手数料 178,600円 狂犬病予防注射済票交付手数料 373,450円					
令和4年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 6 狂犬病予防費 消耗品費 34,927円 食糧費 24,760円 印刷製本費 40,000円 通信運搬費 81,322円 犬登録原簿一括管理委託料 318,000円 狂犬病予防事務委託料 100,960円 避妊・去勢事務委託料 5,300円 避妊・去勢事業推進業務委託料 110,000円					
備考						